

高信頼性ICタグ

耐放射線ICタグ

福島第1原子力発電所の廃炉処理が徐々に進みつつあります。メルトダウンした核廃棄物の処理は日本では初めてであり、多くの研究課題があります。まず対象となる物質の特性の分析をまずしっかりやる必要があります。

どのような特性の物質がどのようなエリアに散在しているのか厳密な分析が必要です。似て非なる物質のサンプリングを間違いなく行うために、耐放射線ICタグを取り付けた格納ボックスを製作する必要があります。

耐放射線ICタグは各種ありますが、原理的に強い耐放射線回路を持つICタグが必要です。また、長期間安定して使うために、回路誤動作しないか弱点をよく調べる必要があります。

ICタグを構成する実装材料もガンマ線は有機材料をアタックするためにそのような材料を使わないICタグである必要があります。